

審議会会議録

審議会等の名称	平成29年度 第1回 瑞穂市国民健康保険運営協議会
開催日時	平成29年7月13日 午後1時30分から午後3時30分
開催場所	瑞穂市役所穂積庁舎 議員会議室
議題	<p>(1) 瑞穂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について</p> <p>(2) 平成30年度以降の国民健康保険について</p> <p>(3) 平成29年度新国保制度準備スケジュールについて</p> <p>(4) 平成28年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計決算見込み</p> <p>(5) 平成29年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計当初予算及び補正予算(第1号)について</p> <p>(6) 瑞穂市国民健康保険の保健事業について</p>
出席委員 欠席委員	<p>出席委員 馬淵覚委員・松野かおり委員・高田里美委員・所俊彦委員・若井千尋委員・安藤由庸委員・小森秀夫委員・桜井康弘委員</p> <p>欠席委員 松野進一委員・棚瀬友啓委員</p>
公開・非公開の 区分 (非公開理由)	公開
傍聴人数	1人
審議の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・冒頭、棚橋市長が挨拶。平成30年度からの都道府県化に向けて一番難しい節目の年である。検討をよろしくお願ひしますと話される。 ・若井千尋委員を新会長に選出する。 ・傍聴希望者1名 ・会長が審議録署名委員に馬淵覚委員と松野かおり委員を指名する。 <p>(1) 事務局が瑞穂市国民健康保険条例の一部を改正した条例について説明する。</p> <p>地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の減額措置に係る軽減判定所得の算定方法を見直した。</p> <p>(2) 事務局が平成30年度以降の国民健康保険についてと、平成29年度新国保制度準備スケジュールについて、国から示された「国民健康保険制度改革の概要について」等により説明する。</p> <p>(3) 事務局が平成28年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計決算見込みについて説明する。</p> <p>平成28年度歳入では、国・県特別調整交付金や延滞金収入が増え、収納率も向上した。歳出では社会保険適用拡大より国保加入者が減少し保険給付費が減少していると報告した。</p> <p>(4) 事務局が平成29年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計当初予算及び補正予算(第1号)について説明する。</p> <p>補正予算(第1号)で歳入歳出予算総額にそれぞれ2,442千円を追加する。</p>

	<p>(5) 事務局が瑞穂市国民健康保険の保健事業について説明する。 特定健康診査、特定保健指導の受診率等、人間ドック助成事業と特定歯科健診について説明する。</p> <p>(1)～(5)に対する質疑または意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保険税の軽減制度拡大により対象者はどれだけ増えるか」 平成29年度はまだ確定していないが、平成28年度7月時点の軽減世帯数は、7割軽減は1,608世帯、5割軽減は933世帯、2割軽減は822世帯だった。 ・「県単位化になると県の責任で保険税を決定することになるのか」 県が標準保険料率を提示するが、税率は市町村独自で決定していく。 ・「国保加入者数について補足説明」 瑞穂市の人口は増加しているが、被用者保険適用拡大で社会保険に移行する人や60歳以降でも雇用延長で社会保険に残る人が増えている。現在国保加入者の団塊の世代は後期高齢者医療制度に加入される人も増えて、国保加入者が減少している。 ・「特定健康診査は受診医療機関を変えると受診結果に前年受診結果が載らない。受診医療機関を変更しても前年結果が載るようにできないか」 健診データの処理状況等確認して、次回回答します。
事務局（担当課）	瑞穂市 市民部 医療保険課 TEL 058-327-4159 FAX 058-327-4556 e-mail iryouho@city.mizuho.lg.jp